

洞爺湖町議会令和5年6月会議一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
2番 小林 真奈美	1 投票率向上の取組と主権者教育について 2 洞爺湖町の子育て支援策と学校給食費無償化について 3 非核平和の町宣言の取組推進について	(1)4月23日に行われた洞爺湖町議会議員選挙での投票率は64.28%、その前に実施された北海道知事選挙では、56.57%となっており、低下傾向にある。全国的な投票率の低下傾向の中で、洞爺湖町として国政選挙も含めたこれまでの投票率についてどのような分析を行っているか。これまで投票率向上に向けてどのような取組をしてきたのか。また今後どのような取組を考えているか。 (2)学校教育における主権者教育がとても重要だが、町内の小中学校、高等学校ではどのような取り組みがされているか。また、洞爺湖町として主権者教育の推進に向けてどのような取組を考えているか。 (1)岸田首相が異次元の少子化対策として打ち出しているが、具体的な取組や予算措置が先送りになっている。厚生労働省が4月に実施した調査によると実質賃金は1年前と比べると3%の減、総務省が4月に実施した調査では1世帯当たりの消費支出は4.4%減少している。洞爺湖町としても独自の対策が必要である。ここでは特に子育て支援策について洞爺湖町はどのような取組をしているのか。 (2)現在、洞爺湖町の学校給食費は、小学校が日額260円、中学校が300円。洞爺湖町としては物価値上がり分食材費の高騰分を町で補助している。年間でいくらかの補助になったか。また、今後学校給食費無償化の実施についての考えは。 (1)洞爺湖町は、洞爺湖サミットが開催された2008年に「非核平和の町宣言」を実施した。宣言した町として具体的にどのような取組をしているのか。 (2)洞爺湖町は「日本非核宣言自治体協議会」に加盟している。設立趣旨の実現に向けて、洞爺湖町は核兵器廃絶に向けて取組を推進していくことが必要である。今後、取組推進について洞爺湖町としての考えは。	①

洞爺湖町議会令和5年6月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
8 番 大久保 富士子	1 ファミリーサ ポートセンター 事業について	(1)急速に社会が変化している今、周りに頼る人や相談する人がいない中での子育てはとても不安です。特にこの3年間ほどは、コロナ禍で地域の人と気軽に交流することも難しくなっていました。そこで、地域で子育てを支えるファミリーサポートセンター事業について伺います。 ①一時預かり保育や学童保育などの支援を実施していますが、そこで町において子育てをめぐる現状は。 ②以前一般質問にてファミリーサポートセンターの質問が行われていますが、その後の町による対応は。 ③最近では同居する家族は少なく、近年はお父さんの育児参加も進んでいるものの、共働き世帯で子育てをしている家庭が多いのが現実であります。そこで地域で子育てを支えるファミリーサポートセンター事業が必要と思いますが、町の考えは。 ④ファミリーサポートセンター事業を実施するにあたり、どのようなことが課題となっていますか。	②
	2 高齢者の交通 手段の充実につ いて	(1)人口減少・少子高齢化が進み交通手段の課題として高齢者などの移動手段の確保に向けた取り組みとして、公共交通は重要な施策になると考えられます。そこで、町の見解を伺います。 (2)高齢者などの日常生活に欠かせないコミュニティ交通、移動手段などの見直しを行い、充実すべきとのご要望をお聞きします。そこで、町としては、どのような対応に取り組んでいるのか。 (3)高齢者などの方々より洞爺湖温泉町の入浴施設に行く移動手段が不便であるとの声をお聞き致します。そこで、交通手段の確保に向けた取り組みのご要望があります。そこで、町の考えは。 (4)人口の減少にともない働き手、人材の減少が考えられる中、今後における町としての地域公共交通に係る課題と取り組みは。	

洞爺湖町議会令和5年6月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
5 番 今 野 幸 子	1 誰もが助かる 防災対策を 2 0歳児保育と 保育所の複合化 について	(1)今行われている避難訓練は、助けを必要とする人の訓練としては不十分に感じる。避難時に支援を必要とする人の把握はされているか。 (2)障害のある方への、避難時における情報の提供方法は。また、避難先となっている避難所の環境は。 (3)要支援者の避難時に協力をいただける方にも避難訓練に参加してもらうことも重要と思うが計画は。 (4)有珠山噴火災害時における避難について、近隣市町との協力体制は。 (5)避難所での子供たちの学習体制は。また、保育所に通っている幼児達への対応は。 (1)新設する保育所においては、0歳児保育を行うのか。また、どのような施設としたいのか具体的な考えは。 (2)保育所を新設する敷地内の、地域交流センターは取り壊しとなり、利用している団体には移転してもらうこととしているようだが。現在の状況はどうなっているのか。 (3)複合化施設としているが。必要性についての協議が足りないのでは。 (4)地域交流センターは、福祉避難所となっているが。その対応は。	③
4 番 五十嵐 篤 雄	1 金融機関の支 店統合による出 張所の閉鎖につ いて	(1)当町への連絡はいつ頃、どのような形できたのか。また、閉鎖する理由についてどのような説明を受けたのか。 (2)この申し入れに対して、どのように対処するのかについて、庁舎内で協議がなされたのか。 (3)地域振興に逆行し、住民生活に大きな影響を及ぼすことから、撤回に向けて努力されたと思うが、その経過については。 (4)結果的に、金融機関として8月末にて閉鎖すると決断されました。今後、町の指定金融機関とどう係わっていくのか。	④

洞爺湖町議会令和5年6月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
4 番 五十嵐 篤 雄	2 経済団体からの要望事項について	(1)コロナ以前の経済状況には戻っておらず、物価やエネルギー高騰の影響が続く中、経済団体からの要望があり、対応されています。要望事項の中から3点について伺います。 ①ゼロゼロ融資の利子補給について、対象の事業者は。支援の条件は。限度額10万円の根拠は。事業者の実態把握やおさえている件数は。 ②観光誘致の支援について、考えているならば、いつ頃、具体策が示されるのか。 ③洞爺地区の地域振興事業についてどう対応するのか。(水の駅の近隣用地の活用は、購入間もないことから、緑沢団地の跡地活用に変えて伺う)	④
11 番 板 垣 正 人	1 ゼロカーボンシティ宣言について 2 洞爺地区の振興について 3 ふるさと納税について	(1)宣言後の町としての取り組み(町民・事業者向け)について伺う。 (2)今後予定している事業・LED化等の取り組みについて伺う。 (1)本年町が取得した土地の活用・計画等について伺う。 (2)過去何度も質問してきたが、洞青寮の現況と今後の予定について伺う。 (1)ふるさと納税本年度の目標及び取り組みについて伺う。	⑤
10 番 石 川 諭	1 道路の整備について	(1)基本的に町道の整備において、予算付けを行う順番はどの様に考えているのか伺う。 (2)2016年8月22日付で、青葉1区自治会、青葉2区自治会、本町5区自治会、虻田小学校、虻田中学校、ニコット、沿線住民より歩道の整備の陳情を行っているが、その路線より先に洞爺小学校前の歩道整備、高台1号線、浜通り線の歩道整備を行った理由は何か伺う。 (3)ここ何年も、本町1区から4区、高砂、入江の舗装補修を歩道整備より先に行ってきたのはどう言う理由なのか伺う。	⑥

洞爺湖町議会令和5年6月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
10番 石川 諭	2 自治会のあり方について	(4)何年か前に洞爺湖登別線において小学生の痛ましい交通事故が起きたが、行政の役割において一番優先しなければならないことは何か。 (5)自治会として要望していない路線の舗装補修工事を一住民から「何度も苦情を言う」と、予算措置を取っていない箇所に、予算を回すという財政運営は適切なのか伺う。 (6)町は道路の現況について、舗装されているか、いないかぐらいの状況は把握していると思われるが。 (7)2022年7月22日付けで文章により提出した5区自治会要望書に回答がないのはどうしてか。 (1)第2回あぶた保育所複合化検討会報告書の中に地区に一つの集会所という時代ではない、自治会の為にそのスペースを作るというのは違うという町の意見があるが、自治会に対しての考え方を伺う。	⑥
9番 越前谷 邦 夫	1 災害対策基本法の改正による災害防止対策について 2 弱者に優しい共生社会について	(1)雨期の時期に入っているが土砂災害等防止対策は万全を期しているか、対策を問う。 (2)日本海溝、千島海溝沿いを震源とする巨大地震対策の改正、特別措置法で特別強化地域に西胆振の沿岸、3市2町も指定された。指定された洞爺湖町として、生命と財産を守るための防災対策と防災設備導入の整備計画はあるのかを問う。 (1)人生100年の時代、寄り添う共生社会。障害者も健常者も常に公平、平等の共生社会前進に向けての理念と施策について問う。	⑦